

令和 2 年度 指導と評価の年間計画

教科	科目（講座名）	単位数	指導学年	履修の条件
地理歴史	日本史A	2	3	なし

使用教科書	副読本等
第一学習社 高等学校 改訂版 日本史A 人・くらし・未来	なし

準備物・費用等	必修／選択	全員履修	セット	自由選択	授業形態	講義	実技	実習
必要があれば、その都度連絡	選択	選択			授業形態	○		

1. 担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書とプリントを中心に授業を行います。
DVDや写真パネル等も使って、具体的なイメージを持ってもらうようにします。
一方的に話を聞くだけでなく、歴史から学ぶという主体的な態度で、授業に取り組むようにして下さい。
授業プリントの提出や教科書を持参してるかのチェックは定期的に行います。最後まであきらめずに取り組みましょう。

2. 学習の到達目標

日本の歴史の展開を、近現代史を中心に世界史的視野に立って国際環境と関連付けて考察する。これにより歴史的思考力をやしなひ、国際社会の平和に貢献する自覚と資質を養う。

3. 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断・表現	c：資料活用 of 技能	d：知識・理解
観 点 の 趣 旨	歴史的・地理的現象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	歴史的・地理的事象から課題を見だし、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や脚気を適切に表現している。	歴史的・地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。
評 価 方 法	・授業ノート ・観察等	・授業ノート ・観察等 ・定期考査 ・確認テスト	・演習プリント ・観察等 ・定期考査	・定期考査 ・授業プリント ・確認テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにて評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 学習の活動

月	単元（題材）	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月 ～ 5月 中旬	第1部 私たちの時代	東アジア世界の転換					a.明治維新前後の状況を世界史的視野で関心を持っている。	確認テスト 授業プリント 観察等
	第2部近現代の日本と世界	開国					b. 開国から維新を経て近代国家が形成される過程について多面的・多角的に考察出来る。	
	第1章近代国家の形成と国際関係の推移	明治維新					c. 開国から維新を経て近代国家が形成される過程の資料を読み取れる。	
	第1節近代への胎動	国境の画定	○	○	○	○	d. 開国から維新を経て近代国家が形成される過程について多面的・多角的に理解し、知識を身に付けている。	
5月 ～ 7月	第2節開国と幕末の動乱	明治政府の諸改革						確認テスト 授業プリント 観察等
	第3節近代国家の形成	自由民権運動						
		大日本帝国憲法						
		文明開化						
5月 下旬 ～ 7月	第4節国際関係の推移と近代産業の発展	日清戦争					a. 日清・日露戦争、大正デモクラシー、第一次世界大戦に関心を持つ。	確認テスト 授業プリント 観察等
		日露戦争から韓国併合					b. 日清・日露戦争、大正デモクラシー、第一次世界大戦に関して考察する。	
		「日本国民」の誕生					c. 日清・日露戦争、大正デモクラシー、第一次世界大戦に関する諸資料を考察出来る。	
	第2章両大戦をめぐる国際情勢	日露戦後の社会	○	○	○	○	d. 日清・日露戦争、大正デモクラシー、第一次世界大戦に関する事を理解し知識を持つ。	
8月 下旬 ～ 10月 月上旬	第1節第一次世界大戦と日本	社会問題から社会運動へ						確認テスト 授業プリント 観察等
		大正デモクラシーの広がり						
		第一次世界大戦下の社会						
		日本の植民地						
8月 下旬 ～ 10月 月上旬	第2次世界大戦と日本	アジアのなかのモダニズム					a. 満州事変から敗戦に至るまでの近代史の展開に対する関心を持つ。	確認テスト 授業プリント 観察等
		大日本帝国の選択肢					b. 満州事変から敗戦に至るまでの近代史の展開に関する事を考察する。	
		昭和恐慌					c. 満州事変から敗戦に至るまでの近代史の展開に関心する諸資料を考察する。	
		満州事変	○	○	○	○	d. 満州事変から敗戦に至るまでの近代史の展開を理解しその知識を身に付けている。	
10月 中旬 ～ 12月	日中戦争	アジア太平洋戦争						確認テスト 授業プリント 観察等
		戦時下の社会と抵抗						
		大東亜共栄圏						
10月 中旬 ～ 12月	第3章現代の日本と世界	日本占領					a. 占領政策と民主化政策、日本国憲法の制定、朝鮮戦争、平和運動の展開等に関心を持つ。	確認テスト 授業プリント 観察等
	第1節日本の再出発	国民主権と日本国憲法					b. 占領政策と民主化政策、日本国憲法の制定、朝鮮戦争、平和運動の展開等について考察する。	
		民主主義とアメリカ化					c. 占領政策と民主化政策、日本国憲法の制定、朝鮮戦争、平和運動の展開等の諸資料について考察する。	
	第2節後区立後の政治と経済の発展	朝鮮戦争	○	○	○	○	d. 占領政策と民主化政策、日本国憲法の制定、朝鮮戦争、平和運動の展開等について理解しその知識を身に付ける。	
10月 中旬 ～ 12月		サンフランシスコ体制						確認テスト 授業プリント 観察等
		沖縄と旧植民地						
		戦後の社会と文化						
		55年体制と安保						
1月 ～ 2月	第3節現代の日本と世界	日韓条約とベトナム戦争					a. 日韓条約・ベトナム戦争、沖縄返還・日中戦争、石油危機を経て冷戦体制の終焉等、戦後の歴史に関心を持つ。	確認テスト 授業プリント 観察等
		沖縄返還日中関係					b. 日韓条約・ベトナム戦争、沖縄返還・日中戦争、石油危機を経て冷戦体制の終焉等、戦後の歴史を考察する。	
		首都圏と太平洋ベルト地帯					c. 日韓条約・ベトナム戦争、沖縄返還・日中戦争、石油危機を経て冷戦体制の終焉等、戦後の歴史に関する資料を読み取る。	
		住民運動と革新自治体	○	○	○	○	d. 日韓条約・ベトナム戦争、沖縄返還・日中戦争、石油危機を経て冷戦体制の終焉等、戦後の歴史を理解し知識を持つ。	
1月 ～ 2月		石油危機						確認テスト 授業プリント 観察等
		冷戦体制の終演						
		グローバリゼーションの時代						
		21世紀の世界と日本						